

市立高校の教育が目指す生徒像

- 夢や希望の実現に向けて、主体的に学び、探究する生徒
- 個性や多様性への寛容さを持ち、他者と協働し、新しい価値を創造する生徒
- 積極的に社会と関わり貢献する力を身に付けた生徒

市立高校の将来像

- 生徒の主体的で探究的な学びを促す、魅力ある学びの場
- 様々な差異を越えて、多様な生徒が共に学び、成長していく学びの場
- 地域、企業など社会との関わりを通して成長できる、社会に開かれた学びの場

社会(地域)を舞台にした学びのフィールド

チーム市立高校の教育

8校が1つのチームとなり、高校教育の基礎「生涯にわたって活用できる力」を育成するとともに、市立高校としての独自性・共通性である「特色化の充実と共有」、「市高スタンダード」を推進。

特色化の充実と共有

- 各校が**特色を伸ばし**、特色を**他校と共有**
- ・【重要1】**学校間連携の推進**
- ・多様な教育プログラムの提供

取組の共有

【重要3】学習成果の発表

- エントリー制による発表の機会
- 各校の取組を発信し、情報共有
- 市高プレゼンテーション大会（発表）
- 市高アワード（表彰）

市高スタンダード

- 市立高校が**共通**で取り組む**事業・施策**
- ・【重要2】**教育相談体制の充実**
- ・進路探究学習の充実 など

支援協力

調整

生涯にわたって活用できる力の育成

- 市立高校に限らず、**高校教育において育成すべき力**
- ・基礎的・基本的な知識・技能の習得
- ・活かす力（思考力・判断力・表現力等）や主体性・協働性の育成
- 育成すべき力を伸ばす、**教員の授業力向上**
- ・教科別研修会の充実、アクティブ・ラーニング型授業の研修充実など

相互連携

学校を支える仕組み

【重要4】市立高校コンシェルジュ

広報

- 学習成果の発表
- 生徒主体の情報発信

人材活用

- 学校と地域等とのコーディネート

財政的支援

- 基金創設
- 市高カード（※）

※利用金額の一部が学校の教育活動の資金として寄付されるクレジットカード

◆教育委員会の役割

- ・市立高校コンシェルジュの設立・運営支援や外部組織との連携も含め、市立高校の教育活動に係る財源確保や助言・支援を実施

特別支援学校

授業連携 など

小・中学校

連続性のある教育活動 日常的交流 など

市立高校の独自性・共通性

地域

- ・地域との協働による学校運営
- ・地域課題解決型のプロジェクト学習 など

社会（地域、企業、教育機関、NPO組織など）

企業

- ・インターンシップの受け入れ
- ・産学連携教育協定の締結 など

企業との共創を想定



大学

- ・高大連携事業
- ・産学連携教育協定の締結 など

重要項目1

●学校間連携の推進

各学校が特色を伸ばし、その特色を他校と共有し、自校以外の特色ある科目等に興味・関心のある生徒の他校での学修を可能にする、学校間連携の仕組みを構築。

重要項目3

●学習成果の発表

学習意欲の向上や主体的な学びを促進するとともに、各校の取組を発信し市立高校間、小・中学生やその保護者などの情報共有の機会として、学習成果を発表する事業を実施。

重要項目2

●教育相談体制（特別支援教育）の充実

専門性の高いスクールカウンセラーの配置などにより、校内の支援体制を強化。また、他校での履修を単位認定する仕組みの構築や通級指導教室の開設などにより、多様な学びの場を整備。

重要項目4

●市立高校コンシェルジュ

市立高校の教育活動を支援する組織を設立し、学校と地域や企業等の外部組織の間の調整や広報活動などの支援・協力を行う。